

2007年6月11日

## 海外投資実践マニュアル4 香港2 - HSBC 香港上海銀行

### 【最新情報のご案内】

#### 郵送での投資口座の開設について

2007年6月現在、HSBC 投資口座の郵送での開設が停止されています（銀行口座の開設は、従来どおり郵送で可能です）。

本書でも記載のとおり、香港金融当局は投資口座の開設にあたって金融機関に顧客へのリスク説明を義務づけており、金融機関窓口での対面での口座開設が原則とされています。これまでIBC（HSBC International Banking Centre）は、特例的な措置として海外顧客の郵送での投資口座開設を受け付けてきましたが、日本を中心に海外からの投資口座開設依頼が殺到したため、これを「特例」として扱うことが困難になったためです。

IBC によれば現在、新たな郵送での口座開設手続きを検討中とのことですが、それが決まるまで、投資口座は下記の方法で開設してください。

1) 香港の HSBC 窓口を訪れ、投資口座の開設を申込む。セントラル（中環）の本店 3F の資産相談窓口および 6F の IBC 窓口で手続きできます。

2) HSBC Premier 口座を開設すれば、日本から郵送で投資口座開設が可能です。Premier は顧客一人ずつに担当者がつき、担当者が電話でリスク説明等を行います。

2007年6月現在、HSBC Premier に日本人担当者はおりませんが、日本語を話すスタッフはいるようなので、口座開設時に「Japanese Speaker 希望」と伝えてみてください。

SmartVantage、PowerVantage を開設すれば香港ドル小切手が発行されます。この香港ドル小切手を口座開設申込書に添付してイニシャルデポジットを入金することで、パスポートの認証不要で BOOM 証券・KGI 証券等の香港のオンライン証券会社に郵送で口座開設することができます。

インターネットの送金額設定を行えば、HSBC の Bill Payment で証券会社に無料で資金を移動できます。証券会社側の送金先設定を HSBC にしておけば、証券会社の資金を無料で HSBC 口座に移動することもできるので、実質的に投資口座を保有することができます。

BOOM 証券、KGI 証券については『海外投資実践マニュアル 香港』をご参照ください。

HSBC 投資口座に関しては、新しい手続きが決まった段階で詳細をお伝えします。AIC ホームページ（<http://www.alt-invest.com>）でご確認ください。

海外投資を楽しむ会